



1st community わたらせ “だより”

広報紙第14号

発行 古河第一地区コミュニティわたらせ
広報部会
2022.11.1
問い合わせ



夢あんどんと 紅葉狩り



夏の「夢あんどんと夕涼み」に引き続き、古河歴史博物館の秋の景観を楽しむ「夢あんどんと紅葉狩り」が開催されます。歴史博物館敷地内にあんどんを配置するほか、堀周辺や池の周辺の紅葉をライトアップします。また「唐草」ではピアノ演奏などを計画しております。暖かい飲食も販売する予定ですので皆様お誘いあわせの上、是非お越しください。コミュニティわたらせは、今回より主催団体として、実行委員会に参画いたします。

日時 11月25日(金)～12月4日(日)17:00～20:00
場所 古河歴史博物館堀周辺 ライトアップ



11月26日(土)・27日(日)・12月3日(土)・4日(日)
の4日間は
あんどん設置・飲食販売・ピアノ演奏などイベント開催

問 夢あんどんと紅葉狩り実行委員会 ☎0280-22-5211



今までのわたらせだより(第13号まで)がカラーでご覧になれます。

古河市HPより検索
地区コミュニティとは
↓
各地区コミュニティ紹介

この部分には、クーポン券が掲載されています。

第1地区コミュニティ自治会紹介

part7 長谷町 part8・part9 東・西鷹匠町

長谷町

町名の由来はここに長谷観音があることからです。長谷観音は、室町時代に古河公方足利成氏が鎌倉の長谷観音を現在地に勧請して古河城の鬼門除けとしたものです。

御本尊の木造十一面観世音菩薩立像(高さ2m)は鎌倉長谷寺より勧請し御安置され、市指定文化財になっています。



子ノ権現神社

古河の長谷観音は、大和・鎌倉と並び日本三大長谷観音の一つであり、三つの観世音菩薩は一本の楠によって彫られ、大和の長谷観音は楠の元木、鎌倉の長谷観音は楠の中木、古河の長谷観音は楠の末木によって彫られたと口伝されています。

また、町内にある子ノ権現神社は、江戸時代前期に地元の有志により建立されました。足腰の神様として今日まで多くの人々に信仰されています。

東鷹匠町・西鷹匠町

鷹匠町が何の理由で、東と西に分かれたのかは不明のようです。今回は東・西をまとめてご紹介いたします。

徳川家康が鷹狩りを好んだことから、その伝統が徳川家と家臣に受け継がれ、多くの城下町に藩お抱えの鷹匠が住んでいた鷹匠町があります。鷹匠は鷹狩りに使う鷹の飼育・訓練を行い、鷹狩に従事します。殿様の直属の御相手役であり、幕府や他藩の例から相当の格式があったようです。

藩政期には武家町と町人町の境界地でもありました。鷹匠町が東と西に分かれた詳細は不明ですが、江戸時代末期から明治期に東・西に分かれたようです。

この地には鎌倉時代創建の二つの寺院、日蓮宗の妙光寺・浄土真宗本願寺派の宗願寺があります。妙光寺には妙光寺馬頭観世音塔。宗願寺には木造親鸞上人像・木造阿弥陀如来立像がそれぞれ文化財として御安置されています。

また、古河第一小学校北側に隣接する歩道には古河藩江戸家老で蘭学に造詣が深い鷹見泉石生誕地の記念碑があります。ほかにも明治時代に建てられ、最近きれいに改修された古河第一小学校の赤門等、歴史散策に最適の場所です。



妙光寺



宗願寺



鷹見泉石生誕地の記念碑

自治会の紹介は順不同です。
お時間のある時、是非散策してみてはいかがでしょうか。
今まで気づけなかった新たな発見があるかもしれませんよ。